

## 審 議 会 会 議 録

会議名称	平成23年度 第1回伊達市社会教育委員会議		
議 題	平成22年度社会教育関係事業関係報告等		
開催日時	平成23年5月25日（水曜日）14時から15時まで		
場 所	伊達市役所第2庁舎2階第1会議室		
出席者	社会教育委員10名（欠席2名）、市教委8名		
	所管部課名	教育部生涯学習推進課	
公開 非公開 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	

**【会議の概要】**

1. 開 会

2. 委嘱状交付（机上交付）

3. 委員・職員自己紹介

4. 教育長挨拶

5. 仮議長の選出

教育長を仮議長とすることで全会一致

6. 議 事

■役員選出について

教育長を仮議長とし、議長・副議長を互選。

委員から事務局案を提示するよう意見が出され、市教委から前議長は胆社連協の会長・道社連協の理事、前副議長は胆社連協の理事を務めており、それぞれの残任期間が約1年あることから引き続き留任願いたい旨提案。

⇒全会一致で市教委案を承認。

※教育長、教育部長退席

7. 報 告

■平成22年度社会教育関係事業報告（議長が進行、市教委各担当者が説明）

**【質疑・応答】**

A委員：地域子供会の現状について伺いたい。

市教委：子供会の組織率は年々低下しているが、自治会の約8割は子供会を持っている。

B委員：子供会は健全育成という観点から部活をせずに、あまり人の輪に入りたがらない子供達を参加させたいと思っている。

近年、スポーツ少年団の指導者は確保できるが、子供会の指導者の確保に苦慮している。また、親についても、子供が子供会へ参加しようとする、親が子供会の役員をさせられる可能性があるため、子供を参加させないようにしている親が多い。このため、自治会行事として実施しているお祭りなどは子供達の参加が多い。これからは親の教育も大切。

C委員：小中学校の生徒を自動車で送迎する親が多いが、違法駐車など大変マナーが悪いので何とかならないか。

D委員：PTAの役員をやっているので役員会で話をする。

B委員：送迎時のマナーについては、学校から伝えると親達は無視をしてしまうので、学校からPTA会長名の文書を配布する方が効果的だと思う。

## 8. その他

市教委から説明

### ■「社会教育委員の意識調査」について

事前配布している「社会教育委員の意識調査」は社会教育委員の今後の活動を考える上で参考にすることを目的に作成されたものであり、今後はこれを活用して学習の機会を持ってはどうかと考えている。

⇒（議長）時間がある時に資料に目を通して欲しい。

### ■社会教育委員の研修について

社会教育委員の会は年に数回会議を開催しているが、これまでは市教委から一方的に事業計画等を説明していた。このため、ミニ学習会のような勉強会をしてはどうかと考えている。

⇒（議長）各委員は社会教育活動の実践者であるので、その活動を報告して議論したいと考えている。（全員了承）

また、11月下旬に予定している胆社連協の研修会については案を作成してお伝えしたいと考えている。

### ■平成23年度伊達市教育行政執行方針について

平成23年第2回定例会後に各委員へ郵送する。